

上越ケーブルビジョン
令和 8 年度
第 1 回放送番組審議会 議事録

開催年月日 令和 8 年 6 月 16 日（火）14：00～15：00
開催場所 上越ケーブルビジョン J-pit 会議室
出席者 委員数 4 名 （高木桂委員 欠席）
審議委員 大森康正委員長、山岸功副委員長、蔡紋如委員、松本伊代委員
JCV メディアセンター担当取締役・部長 沢田真紀
メディアセンター担当部長 佐藤康司、メディアセンター課長 新野士郎

1 開会

2 挨拶 担当取締役部長 沢田真紀

3 議題

（1）レギュラー番組 地域まるっと生放送「Jump」について

（a）各コーナー

- ・てづくりびより（5/19）
- ・おはなしの宝箱（3/10）
- ・うんまいもんリレー（5/12）
- ・あの時あの場所プレイバック（5/18）
- ・まちトピ CHECK！（4/27）
- ・みらいリポート（5/21）

（b）エリア特集 頸城区 5/14、5/15・吉川区 4/13

（2）今後の特別番組について

- （a）夏の高校野球新潟大会の放送について
- （b）今年度 地域行事の生中継について

（3）感想・意見

4. 議事の概要

（a）各コーナー

概要 去年 11 月に番組がスタートして約半年が経った。「Jump」の各コーナー企画についてご意見をいただきたい。

「てづくりびより」はこの地域にクラフト作品の販売展示をするイベントが多いところに着目。活動を紹介したいと思いスタートした。一部の作家さんにはスタジオ展示や出演もしていただいた。

「おはなしの宝箱」は、上越妙高の読み聞かせ団体の紹介のほか、スタジオにお

越しいただき読み聞かせも披露いただいている。

「うんまいもんリレー」は飲食店の店主がおすすめのお店をリレー形式で紹介する。毎回、視聴者プレゼントを用意している。

「あの時あの場所プレイバック」は不定期のコーナー。今回は 25 年前の旧新井市再開発前の朝日町の街並みをご覧いただいた。弊社にはこれまで撮りためた様々な街の映像がストックされている。それを有効活用し、昔を知る人にとっては懐かしく若い人にとっては新しい発見になるのではと思いスタートした。

「まちトピ CHECK!」は飲食店に限らず、新しいお店等がオープンした時に紹介する不定期のコーナー。今回は障害者就労支援センターつくし工房が運営する、お弁当と焼き菓子を販売するお店を紹介。

「みらいリポート」は高校生の持ち込み企画。撮影から編集まで番組をパッケージ化。

- ①（審議委員） 私たちの知らないところがたくさんあった。新しい情報を共有できた。
- ②（審議委員） テーマ別で面白かった。新しい情報がゲットできたのがすごく印象的。
「プレイバック」は今の様子と比べてみると、もっと面白いと思った。地域の祭りが「プレイバック」にあると良い。新しい店は番組で紹介すると行きたくなる。全体的に地域の宝物という感じがする。
- ③（審議委員） 「プレイバック」は（地元出身ではないので）「どこなんだろう」と場所がピンと来なかった。地図など位置がわかるものが欲しい。自分の生まれたところを取り上げられたらすごく嬉しいと思う。プレゼントの応募方法では、ハガキだけでなく、応募フォームもあることをわかりやすく表示したほうが良い。
- ④（審議委員） 「みらいリポート」は撮影から編集まで高校生が行っているのか？
撮影方法や出演の経緯を知りたい。
（事務局） スマホと Bluetooth で繋がるワイヤレスマイクを使った撮影。ご本人からの Jump で企画をやってみたいとの相談がきっかけ。「市民参加型」を呼びかけていたことによるもの。番組内で高校生に出演していただくこともある。楽しかったという声をいただく。
- ⑤（審議委員） Jump がどんどん進化している。高校生の起業家さんも、番組に馴染んでいた。この番組が、地域の情報発信の真ん中であるような位置に定着してきていることを感じる。「まちトピ CHECK!」はもう少し詳しい話があると、視聴者に学びがあると思った。

（b）エリア特集 頸城区 5/14、5/15・吉川区 4/13

概要 エリア特集は毎月 1 回の企画。エリアを特定し 1 週間の特集として紹介している。
5 月の頸城区では南京玉すだれに取り組む皆さんが生パフォーマンスを披露したほか、上越市内で外国人が最も多く住むエリアでもあるため、外国人のお子さん（特に中学生）の学習支援をしている団体をスタジオに招き掘り下げて紹介した。吉川区には「三大枝垂れ桜」があるが、今年の雪の重さで枝や幹が折れる被害が

あった。中継では枝垂れ桜が地域から愛され親しまれていることなどをインタビューを交えながら伝えた。

- ①（審議委員） 南京玉すだれはこの地域でも珍しいので近くで見たいと思った。教育支援は大変だと思うが、状況を知るきっかけになった。枝垂桜の紹介ではインタビューも上手く自然体の吉川区の魅力が伝わった。
- ②（審議委員） 南京玉すだれはスタジオの笑い声がアットホームで面白かった。教育支援はすごく興味深く、中学生のリアルなインタビューがよかった。吉川区は前日の祭りの様子が写真で紹介され雰囲気がわかった。
- ③（審議委員） エリア特集の 1 週間をダイジェストでも見たかった。

（2）そのほか 今後の特別番組について

（a）夏の高校野球新潟大会の放送について

概要 地元上越の高校をはじめ糸魚川、十日町エリアの高校の試合は基本的に生中継。試合の進み方により、一部録画放送の可能性もある。

（b）今年度 地域行事の生中継について

概要 生中継を予定しているもの。

- ・高田祇園祭の神輿の宮入り
- ・直江津祇園祭の御饌米奉納
- ・第 101 回謙信公祭は出陣行列と川中島合戦
- ・直江津港 開港 60 周年記念イベント（9 月）
- ・えちご・くびき野 100km マラソン
- ・妙高市長選挙（11 月）

- ①（審議委員） 野球の試合期間中の編成はどうなる？

（事務局） 放送期間は 7 月 10 日から最大で 21 日まで。特別編成として、Jump の放送時間を変更。

感想・意見

- ①（審議委員） 地域のお祭りの予定がまとめてわかる情報はないのか？タウン情報のイベントページは、去年の様子がわからないので映像などがあると興味をわく。

- ②（審議委員） 以前 Jump の防災コーナーに出演した。多くの方から見たと反応があった。身近な人がテレビに出ていると結構見ている。

（事務局） 防災コーナーは毎月第二水曜日に定期的に放送している。前回は梅雨の時期を前に「プレイバック」のコーナーを活用し、7.11 水害の過去の映像も振り返りながら、専門家の方を招き、大雨に対する備えについて呼びかけた。

- ③（審議委員） 以前 Jump に出演した際、周りの人からの反応がすごくあった。事前に SNS など発信しておけばよかった。予告や今日のゲストなど

JCV の SNS でも触れてほしい。

(事務局) 事前告知は重要であり、番組制作同様に力を入れたいと思う。番組の最後には翌日の放送内容を告知し、アフタートークのように番組の感想なども動画を撮ってインスタにあげている。1 週間の出演者の写真を週末にまとめて掲載。アカウントの浸透不足を感じるので、頑張っ
て取り組みたい。

5. 審議機関の答申又は意見の概要の公表

- 公表の方法 ①事務所への備え置き
 ②自社ホームページ (<https://www.jcv.co.jp/>) への掲載

6. 閉会